

様式2（計画用）

パブリック・コメント結果

案件名	南越駅周辺まちづくり計画（案）について						
実施期間	令和2年1月16日（木）から令和2年2月4日（火）まで						
趣旨	北陸新幹線新駅である南越駅（仮称）の開業が令和5年の春に予定されています。越前市では公共と民間が分担・連携・協働するまちづくりを目指しており、そのまちづくりの方向性を示す「南越駅周辺まちづくり計画」を策定します。						
意見提出者数 （件数）	10人（22件）						
	40代	50代	60代	70代	80代	未記入	合計
提出者	1(1)	1(3)	1(4)	2(4)	1(1)	4(9)	10(22)
未記入							
合計	1(1)	1(3)	1(4)	2(4)	1(1)	4(9)	10(22)
意見に対する回答	以下のとおり						

No	年齢	該当する箇所	意見の要旨（原文）	越前市の回答
1	70代	P.3、P.9	<ul style="list-style-type: none"> ・南越駅（仮称）周辺は伝統工芸の集積地であり、そこを拠点として各産業へのツアーバスなるものを発着させて体験や買物ツアーを促進する。 ・通過型観光から滞在型観光へと切り替える。滞在するためには宿が必要となるが、従来のホテルではなく地域の魅力を発信できる民泊が望ましい。 	<p>地域の方々からも伝統産業など現在ある資源を活かす提案をいただいています。</p> <p>宿泊施設については A 先行整備ゾーンへの導入を積極的に図るとともに、B 交流拠点ゾーンでは伝統産業や観光拠点と連携した施設などの集積によるシナジー効果を期待しています。</p>
2	40代	P.4、P.5	<ul style="list-style-type: none"> ・単なるショッピングモールではなく首都圏にある VR 施設を隣接しキャンピングカーや車の販売する施設を設け巨大観覧車やアウトレットのよ 	<p>魅力ある雇用の場・娯楽の場の創出は必要と考えており、そのためにも商業・サービス産業・飲食・観光といった都市機能の</p>

様式2 (計画用)

			うな施設も周辺にあると南越前駅周辺は越前市の顔にもなり集客数も増えるのではないか。	誘導が必要と考えています。
3	70代	P.9	<p>・Eゾーンのアクセス道路(駅南側の南アクセス道路)をいつの時期に進めていくのか。</p> <p>・岩内山の遊歩道の計画はどのように進めるのか。</p>	アクセス道路については、地権者の方々や町内のご理解をいただきながら、進めていきたいと考えています。
4	年代不明	<p>P.6</p> <p>P.5</p> <p>P.3、P.6、P.9</p>	<p>・三国の工業団地に比べこのエリアは約3倍の土地価格であり、企業誘致が成功したとしても100haが埋まることは懐疑的であり、人が住まない企業エリアには、日常的に人はいなく、虫食い状態になる。</p> <p>・市民の中にはSCの声があることは理解するが、越前市内にはSCが3つあり、どこも空き店舗や売上高に問題を抱えている。福井市であっても撤退するのに、越前市でSCが成立するはずがない。 市街地で既存のSCや空き店舗をリノベーションすべきである。</p> <p>・「残る水田」と言っている時点で農業は衰退すると捉えている。第六次産業は下手に手を出せば失敗することは目に見えているが、スマート農業には将来の可能性が高い。新</p>	<p>当該地域は広大な農地であり、一時期に大規模開発が進むとは考えにくく、需要に応じた継続的かつ柔軟なまちづくりの実現が必要と考えています。</p> <p>持続可能で自立した地域経済のためには、幅広い生活サービス機能の強化が必要であり、地域住民や若者からの要望も大きく、商業施設の実現可能な規模での誘導が求められているものと考えています。</p> <p>目指すべき、まちづくりの方向性を越前市版スマートシティとし、全ての産業のスマート化を目指し、未来的なチャレンジを進めるとしています。</p>

様式2 (計画用)

			<p>たな農業イノベーションを福井から起こすべきだ。</p>	<p>また、当該地域は広大な農地が広がっていますが、一時的における大規模開発は考えにくく、段階的な開発が進むものと想定されることから、「残る水田」という地域住民の声に繋がったものと思われます。</p>
		P.8、P.11	<p>・これから50年続く「まち」を本気でつくるなら、まちづくりの段階から地域の積極的な企業や団体を入れるべきである。また、県内・市内出身で、かつ、県外で活躍する人たちにも参加してもらうべきである。</p> <p>一方で、経済的な観点から、「地元」には協議会メンバーではなく、土地のオーナーとして参画してもらうべきである。</p>	<p>まちの賑わいのためには民間企業の進出が必要であり、実行体制イメージ図にあるように、進出を希望する企業にはエリアマネジメントに参画していただき、公共と民間がそれぞれの役割を踏まえ創造的にまちづくりに加わり、相互に分担・連携・協働した取り組みを行っていきたいと考えています。</p>
		P.2	<p>・福井は中学校までの教育レベルが高い。新幹線が開通することで首都圏からの距離も近づくので、幼少期の頃から自然の中でこそ向上する学習を行い、「超キャリア教育エリア」をつくってほしい。私立の一貫校で尖った教育システムを構築した全寮（住）制の駅前留学である。</p>	<p>自然との共生という「フォレストシティ」、未来へのチャレンジという「越前市版スマートシティ」の二つの理念により、まちづくりを進めてまいります。</p>
5	年代不明	P5	<p>・当エリアを国家戦略総合特別区域と位置付け、この特区では、英語が公用語とし、役</p>	<p>新たな産業の創出のためには先端産業の更なる誘致が必要であり、そのた</p>

様式2 (計画用)

			<p>所、医療施設、学校、レストラン、スーパー、交通機関、交通標識など、あらゆるものが英語で運用する。</p> <p>この特区内の企業に年収500万円以上で採用された外国人には、この特区内だけで働けるワーキングビザを発行する。</p> <p>この特区内では、所得税が一律10%のフラットタックスとし、30年かけて世界中から3千人の高度知識労働者をこのエリアに集める。</p>	<p>めには、新しい技術に取り組むベンチャー企業への創業支援やビジネスマッチングの場となる官民のオープンイノベーションの推進、進出を希望する企業が立地するための環境基盤整備が求められるものと考えています。</p>
6	60代	P.1	<ul style="list-style-type: none"> ・村国山に東西を貫くトンネルを整備してほしい。 ・南越駅前ロータリーに（現在南地区河川遊歩道にある）金灯籠を設置してほしい。 ・小柳太郎左衛門にスポットをあててほしい。 ・村国三丁目のカリヨン音楽を南越駅プラットフォームの発車メロディに使ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・村国山のトンネルにつきましては、都市計画決定されており、福井県に対して引き続き事業化の要望をしております。 ・その他のご意見につきましては、様々な経緯のもと、現在の地に所在しているものと思われるので、現在の地で引き続き地域の皆さまに愛されるとともに、南越駅（仮称）を訪れた方が、その背景にある歴史・文化を感じていただくことができると考えております。
7	年代不明	P.2	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用した再生可能エネルギーの生産を推進し、市は、市内の電力需給の調整機能を担ってほしい。 	<p>まちづくりの方向性を「フォレストシティ&越前市版スマートシティ」としており、その実現に向け、研究してまいります。</p>

様式2 (計画用)

		P.5、P.9	<p>・ 駅前の用地を活用し、住宅をセットにして工業用地として、企業を誘致し、U ターン若者や海外からの移住者との共生タウンを目指してほしい。</p>	<p>AI・IoT 関連の先端産業の企業誘致が必要と考えております。</p>
8	年代不明	P3、P5 参考資料 E	<p>・ 越前市に対する若い人たちの意見や思い期待がこの計画案の中に盛り込まれているのか。</p> <p>若者のまちづくりや越前市の未来に対する考えや要望の中に、『集客力のある若者たちが集まれる、欲しい物が買える店舗兼大型施設が必要だ』と出された時はどう対応をするのか。</p>	<p>南越駅 (仮称) の近くにある仁愛大学生へのアンケート結果では、ショッピングセンターのような多様な店舗が集まる施設を求める学生が多くいました。持続可能な地域経済のために、南越駅周辺への商業・サービス産業、飲食、観光などの都市機能の誘導が必要と考えています。</p>
9	50代	P.1 P.9	<p>・ 駅名は「越前」もしくは「新越前」がいいと思います。</p> <p>・ 駅近くに予定されている「道の駅」もしくは駅前に、越前の冠のつく、打刃物、漆器、和紙、陶器、タンス、そばなど ここに来れば一通り見れ、良品を手に入れることもでき、もっと奥深く調べたい(欲しい)人には産地へ赴けるような手助けをしてほしい。</p>	<p>駅名については、JR 西日本から令和3年秋頃に駅名を決定すると伺っています。</p> <p>今年の秋頃に、越前市から JR 西日本に要望書を提出してまいります。</p> <p>道の駅が設置される A 先行整備ゾーンを含む B 交流拠点ゾーンにおいては、市民生活を支える幅広い生活サービス施設や、丹南地域の伝統産業や観光拠点と連携した施設などの集積によるシナジー効果を期待しています。</p>

様式2 (計画用)

		P.2、P.7	<p>・産地らしく特徴あるデザインで店ごとに店舗を建てる。</p> <p>また、店ごとに高低差をつけたり、休憩できる公園に木陰などを配置して作り、買った商品を食べたり休憩できる空間を設置する。</p>	<p>まちづくりの理念の一つに「フォレストシティ」を掲げており、越前らしさや景観を創るための「公共空間ルール」を今後、策定予定です。進出企業にはこの「公共空間ルール」に協力いただきたいと考えています。</p>
10	80代	P.2、P.9	<p>「龍神の里・福井」の玄関口にふさわしく JR 武生駅の伝統工芸の越前打ち刃物、越前和紙の「龍」の展示のごとくもっと多種展示してほしい。</p>	<p>まちづくりのテーマを「地域特性を活かした未来都市の創造」としています。人の手と自然を感じ、その背景にある歴史・文化を感じるまちを、目指すべき方向性の一つとしたいと考えています。駅が設置される A 先行整備ゾーンを含む B 交流拠点ゾーンにおいては、市民生活を支える幅広い生活サービス施設や、丹南地域の伝統産業や観光拠点と連携した施設などの集積によるシナジー効果を期待しています。</p>